

# 中野区板碑資料集

## ～内容～

|            |                 |       |
|------------|-----------------|-------|
| 中野区の板碑     | (女子美術大学教授) 岡田芳朗 | 4     |
| 板碑とは       |                 | 4     |
| 種子         |                 | 5     |
| 史料としての板碑   |                 | 7     |
| 区内の板碑分布    |                 | 7     |
| 年代分布       |                 | 8     |
| 特色のある板碑    |                 | 8     |
| 中野区内現存板碑一覧 |                 | 11～14 |
| 現存板碑拓影・実測図 |                 | 15～64 |

## ～収録内容～

板碑とは一種の供養塔で、鎌倉時代の始め頃から見られ、室町時代にかけて流行したものである。中野区における板碑の存在は、明らかではなかったが、中野区教育委員会と文化財保護審議会副会長の岡田芳朗氏を中心に区内板碑の所在調査を行い、52基の現存が確認された。

区内に現存する数少ない貴重な板碑の調査報告書です。所在地、寸法形状はもとより紀年銘、西暦、梵字種子を一覧表に記し、拓本と線描画により鮮明な板碑の姿が現れます。



発行:平成8年3月 第2版  
A5判  
64ページ  
価格:400円